

得点順

十一點

②被災子の言葉たのもし卒業す 藤本 友子

①笑いても泣きても撮られ子供の日 野上 貞勝

四點

②ただ落花人なき里をふかれゆく

岩崎 眞三

①千人の千人の刻地震の春

佐渡谷 秀一

①藤波の透明傘を染めにけり

佐渡谷 秀一

うぐいすの上手に鳴ける尼の寺

安沢 文枝

丹沢の山容隠す春霞

安中 忠夫

嘯もどか悲鳴めく地震のち

桜井 幸枝

九點

①夏つばめ「とらや」の看板右書きに 野上貞勝

釜飯のおこげのうまき労働祭 野上 貞勝

菜畑に園児の帽子見え隠れ 安中 忠夫

べ了承下さい。

* 高得点句の自句自解文は、次回、發送します。

七點

草餅や碓氷峠に一里塚

平井 与史

穀雨だに恵とならず被災地に

桜井 幸枝

六點

③けさ揃りの笥厨乗つ取りぬ

小川名梅乃

①逝く春や原発事故のなほ未完

増田 守

①百年の質屋墜業す啄木忌

秋山 佳史

①昭和の日ボクサーのまた立ち上がる 増田守

五點

①無残なる津波の跡を春疾風

秋山 佳史

①靈あまた春満月へ召されけり

藤本 友子

老一人樹下に語るや白木蓮

桜井 幸枝

鯉のぼり一つなき町地震続く

平井 与史

明かり減る暮らし穏やか雁帰る

岩野やエ子

辛夷咲くあの北国に続く地震

平井 与史